

## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月4日

上場会社名 株式会社ジーエス・ユアサ コーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 6674 URL <https://www.gs-yuasa.com/jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 CEO (氏名) 村尾 修  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート室 室長 (氏名) 松島 弘明 TEL 075-312-1211  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月4日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	76,376	△15.2	1,002	△50.9	1,699	△40.9	△27	—
2020年3月期第1四半期	90,082	△6.4	2,040	△30.1	2,873	△9.2	1,473	3.0

（注）包括利益 2021年3月期第1四半期 2,335百万円（—%） 2020年3月期第1四半期 △1,939百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△0.34	—
2020年3月期第1四半期	18.03	—

（参考）のれん等償却前営業利益 2021年3月期第1四半期 1,567百万円（△39.8%） 2020年3月期第1四半期 2,604百万円（△24.6%）  
 当社は、経営上の重要な指標として、のれん等償却前営業利益を用いております。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	382,825	202,717	45.4
2020年3月期	385,416	205,318	45.8

（参考）自己資本 2021年3月期第1四半期 173,734百万円 2020年3月期 176,336百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	35.00	50.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	0.00	—	35.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	170,000	△10.7	2,000	△73.5	2,500	△70.3	0	△100.0	0.00
通期	370,000	△6.5	14,000	△35.4	15,000	△35.1	6,000	△56.1	74.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	82,714,942株	2020年3月期	82,714,942株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	2,116,734株	2020年3月期	1,579,708株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	81,067,360株	2020年3月期1Q	81,724,007株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(四半期損益の推移)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績全般の動向

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、景気が大幅に悪化しました。段階的に経済活動を再開していくものの、新型コロナウイルスは現在も世界各国で感染拡大を続けており、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループでは、主としてプラグインハイブリッド車用リチウムイオン電池や、国内外の自動車新車向け鉛蓄電池における販売減少などにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は、763億76百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて137億6百万円減少(△15.2%)しました。これに伴い、営業利益は10億2百万円(のれん等償却前営業利益は15億67百万円)と前第1四半期連結累計期間に比べて10億37百万円減少(△50.9%)、また、経常利益も16億99百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて11億74百万円減少(△40.9%)しました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、経常減益に加えて、収益力低下に伴い繰延税金資産の回収可能性を加味した結果、27百万円(のれん等償却前親会社株主に帰属する四半期純利益は5億21百万円)と、前第1四半期連結累計期間に比べて15億1百万円の利益減(前第1四半期連結累計期間は14億73百万円の利益)となりました。

#### ②報告セグメント別の動向

##### (自動車電池)

国内における売上高は、補修用需要が堅調に推移しましたが、自動車新車の生産が大幅に減少したことによる新車用販売数量の減少に加え、鉛価格の下落に伴う販売価格の低下の影響により、159億33百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて31億95百万円減少(△16.7%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、補修用販売増加により、8億84百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて2億84百万円増加(47.3%)しました。

海外における売上高は、各国における新型コロナウイルス感染拡大の影響により販売が減少したことにより、367億63百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて40億92百万円減少(△10.0%)しました。セグメント損益は、鉛価格の下落や経費減少などがありましたが、上記売上高減少の影響により21億71百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて5億34百万円減少(△19.8%)しました。

これにより、国内・海外合算における売上高は、526億96百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて72億88百万円減少(△12.2%)しました。セグメント損益(のれん等償却前)は、30億56百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて2億50百万円減少(△7.6%)しました。

##### (産業電池電源)

売上高は、主として通信事業者向け電源装置が一巡したこと、及びフォークリフト用電池の販売減少により147億32百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて8億84百万円減少(△5.7%)しました。セグメント損益は、鉛価格の下落はありましたが、上記売上高減少の影響により、3億22百万円の損失と前第1四半期連結累計期間に比べて1億66百万円悪化しました。

##### (車載用リチウムイオン電池)

売上高は、主としてプラグインハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売が減少したことにより、46億95百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて55億86百万円減少(△54.3%)しました。セグメント損益は、売上高減少の影響により、11億81百万円の損失と前第1四半期連結累計期間に比べて3億82百万円悪化しました。

##### (その他)

売上高は、42億51百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて53百万円増加(1.3%)しました。全社費用等調整後のセグメント損益は15百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて2億37百万円減少(△94.0%)しました。

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、為替レートの変動による増加及び設備投資による固定資産の増加があったものの、売上債権の回収が進んだこと、固定資産の減価償却により3,828億25百万円と前連結会計年度末に比べて25億91百万円減少しました。

負債は、仕入債務や未払法人税等が減少したものの、長期借入金の増加により、1,801億7百万円と前連結会計年度末に比べて9百万円増加しました。

純資産は、保有株式の時価評価による増加がありましたが、配当金の支払や自己株式取得による減少により、2,027億17百万円と前連結会計年度末に比べて26億1百万円減少しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりました。その後、各国における行動制限措置の緩和等を受け、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、通期連結業績予想を以下のとおりお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染拡大による影響は免れませんが、当社グループとしては、これまで培った事業基盤をもとに、売上・利益確保に向けた取組みを進めます。

自動車電池においては、国内では高付加価値製品の販売拡大を推進するとともに、需要変動に応じた柔軟な生産体制構築を図り、一方、海外では拠点毎に状況が大きく異なりますが、四輪及び二輪電池の補修用需要に対する販売確保を図ってまいります。産業用電池電源においては、需要変動に対する柔軟な生産体制構築を図るとともに、領域の拡大に対する取組みを推進します。また、車載用リチウムイオン電池事業においては、足下の販売数量には厳しいものがあるものの、数量変動に対する適切な生産体制構築を図るとともに、12Vリチウムイオン電池の量産及び拡販体制の構築や産業用事業の拡大に向けた取組みを進めてまいります。

それらを踏まえ、2020年度の連結業績は、売上高3,700億円、営業利益140億円（のれん等償却前営業利益では160億円）、親会社株主に帰属する当期純利益60億円（のれん等償却前親会社株主に帰属する当期純利益では80億円）と減収減益を予想いたします。

(セグメント別業績予想)

(単位:億円)

	自動車電池 国内	自動車電池 海外	産業電池電源	車載用リチウ ムイオン電池	その他	合計
売上高	820	1,530	840	330	180	3,700
営業利益	60	70	60	△20	△10	160

※営業利益はのれん等償却前営業利益

上記の業績予想に関する記述は、当連結会計年度末にかけては、経済の回復に伴い当社各拠点の生産及び販売活動が正常化するという前提において見積もったものであり、新型コロナウイルスの収束状況に応じて変動する可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2020年3月31日	当第1四半期連結会計期間 2020年6月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,226	26,759
受取手形及び売掛金	68,704	55,001
電子記録債権	6,933	4,473
商品及び製品	35,918	40,562
仕掛品	14,718	16,105
原材料及び貯蔵品	13,655	15,654
その他	10,906	12,866
貸倒引当金	△349	△319
流動資産合計	175,714	171,105
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	51,720	52,971
機械装置及び運搬具（純額）	32,904	35,287
土地	22,138	22,417
リース資産（純額）	453	412
使用権資産（純額）	4,555	4,683
建設仮勘定	11,408	7,929
その他（純額）	4,671	4,779
有形固定資産合計	127,852	128,481
無形固定資産		
のれん	1,995	1,657
リース資産	982	997
その他	3,448	3,366
無形固定資産合計	6,426	6,020
投資その他の資産		
投資有価証券	53,684	54,434
退職給付に係る資産	12,945	13,797
繰延税金資産	2,976	3,144
リース債権	2,266	2,453
その他	3,816	3,657
貸倒引当金	△330	△330
投資その他の資産合計	75,358	77,156
固定資産合計	209,636	211,657
繰延資産	65	62
資産合計	385,416	382,825

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2020年3月31日	当第1四半期連結会計期間 2020年6月30日
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,778	27,311
電子記録債務	14,893	14,088
短期借入金	14,786	16,376
未払金	9,984	9,424
未払法人税等	3,786	1,918
設備関係支払手形	370	384
設備関係電子記録債務	1,998	3,363
その他	25,417	25,099
流動負債合計	102,015	97,966
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	29,761	32,838
リース債務	5,457	5,686
繰延税金負債	10,627	10,968
再評価に係る繰延税金負債	928	928
退職給付に係る負債	4,094	4,241
その他	7,214	7,478
固定負債合計	78,082	82,141
負債合計	180,098	180,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,021	33,021
資本剰余金	55,301	55,301
利益剰余金	87,180	84,386
自己株式	△3,680	△4,671
株主資本合計	171,823	168,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,933	12,620
繰延ヘッジ損益	△244	△154
土地再評価差額金	2,137	2,137
為替換算調整勘定	△6,265	△6,090
退職給付に係る調整累計額	△3,047	△2,816
その他の包括利益累計額合計	4,513	5,696
非支配株主持分	28,982	28,983
純資産合計	205,318	202,717
負債純資産合計	385,416	382,825

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月 1日 至 2019年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月 1日 至 2020年6月30日
売上高	90,082	76,376
売上原価	70,528	58,557
売上総利益	19,554	17,818
販売費及び一般管理費	17,514	16,816
営業利益	2,040	1,002
営業外収益		
受取利息及び配当金	392	319
持分法による投資利益	854	326
為替差益	—	287
その他	108	192
営業外収益合計	1,355	1,125
営業外費用		
支払利息	172	186
為替差損	112	—
その他	237	242
営業外費用合計	522	429
経常利益	2,873	1,699
特別利益		
固定資産売却益	24	17
投資有価証券売却益	14	—
その他	1	—
特別利益合計	40	17
特別損失		
固定資産除却損	47	131
固定資産売却損	40	3
投資有価証券評価損	—	15
その他	13	—
特別損失合計	101	149
税金等調整前四半期純利益	2,812	1,567
法人税等	758	1,187
四半期純利益	2,053	379
非支配株主に帰属する四半期純利益	580	407
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,473	△27



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 自 2019年4月 1日 至 2019年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 2020年4月 1日 至 2020年6月30日
四半期純利益	2,053	379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,406	730
繰延ヘッジ損益	0	67
為替換算調整勘定	△2,143	1,695
退職給付に係る調整額	43	230
持分法適用会社に対する持分相当額	△488	△767
その他の包括利益合計	△3,993	1,956
四半期包括利益	△1,939	2,335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,222	1,155
非支配株主に係る四半期包括利益	282	1,180

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は2020年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式540,900株の取得を行っております。これを含む自己株式の取得及び処分の結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が990百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が4,671百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間における新型コロナウイルス感染症による当社グループの事業への影響に関する会計上の見積り等に用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	19,129	40,856	59,985	15,616	10,282	85,884	4,198	90,082
セグメント間の内部 売上高又は振替高	335	941	1,277	2,979	102	4,359	△4,359	—
計	19,465	41,797	61,262	18,596	10,385	90,244	△161	90,082
セグメント利益又は損失 (△)	600	2,706	3,306	△155	△798	2,352	252	2,604

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△528百万円であり、セグメント間取引消去△270百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△258百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 上表のセグメント利益の合計額と連結損益計算書上の営業利益2,040百万円との差は、のれん等の償却費564百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	15,933	36,763	52,696	14,732	4,695	72,124	4,251	76,376
セグメント間の内部 売上高又は振替高	276	772	1,048	3,187	708	4,944	△4,944	—
計	16,209	37,535	53,745	17,919	5,403	77,069	△693	76,376
セグメント利益又は損失 (△)	884	2,171	3,056	△322	△1,181	1,552	15	1,567

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△509百万円であり、セグメント間取引消去△268百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△241百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 上表のセグメント利益の合計額と連結損益計算書上の営業利益1,002百万円との差は、のれん等の償却費564百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

## 3. 補足情報

(四半期損益の推移)

2021年3月期(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2020/4-6)	②第2四半期 (2020/7-9)	③第3四半期 (2020/10-12)	④第4四半期 (2021/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	76,376	—	—	—	—	—	—
営業利益	1,002	—	—	—	—	—	—
経常利益	1,699	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	△27	—	—	—	—	—	—

2020年3月期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2019/4-6)	②第2四半期 (2019/7-9)	③第3四半期 (2019/10-12)	④第4四半期 (2020/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	90,082	100,331	102,662	102,476	190,414	293,077	395,553
営業利益	2,040	5,508	6,872	7,254	7,549	14,421	21,676
経常利益	2,873	5,551	7,499	7,185	8,424	15,924	23,109
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,473	3,300	4,430	4,469	4,774	9,204	13,674

2019年3月期(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2018/4-6)	②第2四半期 (2018/7-9)	③第3四半期 (2018/10-12)	④第4四半期 (2019/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	96,256	99,158	110,230	107,442	195,415	305,646	413,089
営業利益	2,917	4,038	7,358	8,339	6,956	14,315	22,654
経常利益	3,165	4,327	8,308	8,927	7,492	15,800	24,728
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,430	2,023	6,636	3,433	3,454	10,090	13,524

2018年3月期(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2017/4-6)	②第2四半期 (2017/7-9)	③第3四半期 (2017/10-12)	④第4四半期 (2018/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	87,805	96,402	112,776	113,966	184,208	296,984	410,951
営業利益	2,876	3,109	7,734	8,198	5,986	13,721	21,920
経常利益	3,273	3,174	7,763	7,176	6,447	14,210	21,387
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,254	1,295	3,668	5,231	2,549	6,218	11,449

2017年3月期(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (2016/4-6)	②第2四半期 (2016/7-9)	③第3四半期 (2016/10-12)	④第4四半期 (2017/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	75,364	83,535	95,428	105,277	158,899	254,328	359,605
営業利益	2,988	4,184	7,501	8,431	7,173	14,674	23,106
経常利益	2,875	3,774	8,007	7,887	6,650	14,657	22,545
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,840	2,271	4,460	3,656	4,111	8,572	12,229